

本年度の主な重点施策

子育て環境の充実・子育て応援

多子世帯保育料軽減事業 8,460万円

国や県の制度では軽減対象の条件がありますが、深谷市ではその条件を撤廃して、第3子以降の全ての子どもの保育料を無料にします。(詳しくは8ページをご覧ください)



ふっかちゃん子ども読書推進事業 750万円

子どもが読書に親しめるよう、子どもたちにも大人気の市イメージキャラクター『ふっかちゃん』を題材にした絵本を制作します。

学童保育室整備事業 1億6,658万円

児童の下校時の安全を守るため、市内全ての小学校敷地内に学童保育室の整備を進めています。本年度は深谷西・上柴東・川本南小学校の敷地内に整備します。



▲4カ月児健診時のブックスタート(赤ちゃんとの絵本の楽しみ方を紹介する活動)の様子。『ふっかちゃん』を題材に制作する絵本は、ブックスタートで配布します

暮らしの安心の向上

新庁舎整備事業 9,752万円

防災拠点となる市役所新庁舎の整備に向けて、本年度は基本設計業務を行い、具体的なデザインや建築面積、階数などを決定します。

消防通信指令事業 4億6,339万円

119番通報の受け付けや出場指令に必要な『消防通信指令台』の入れ替えを行い、通報への迅速な対応、現場到着時間の短縮などによって、暮らしの安心を支えます。



▲現在使用している『消防通信指令台』

生活環境の向上

道路照明灯設置管理事業 7,517万円

本年度は、街路灯の約8割(8,500基)をLED化し、電気料などの維持費削減と環境対策に対応します。

スマートIC整備事業 5億7,873万円

関越自動車道寄居PAのスマートICをNEXCO東日本・寄居町・美里町とともに整備します。併せてスマートICへ向かうアクセス道路も整備します。

平成28年度当初予算

一般会計・特別会計・企業会計総額817億9,135万1千円

『子育て環境の充実』や『暮らしの安心』を支える予算です!

市町村合併による優遇措置の段階的縮小で、歳入の先細りが確実視される中、少子高齢社会のさらなる進展に伴う医療・福祉などの社会保障関係経費の増加により、今後深谷市では厳しい財政運営を迫られることが予想されます。

しかし、こうした厳しい財政状況下でも市民ニーズを的確に捉え、『子育て環境の充実』や『暮らしの安心』を支える行政サービスを安定して提供するために、本年度予算は歳入規模に見合った歳出規模への適正化を進め、持続可能な行政運営を推進できるよう編成しました。今月の特集では、本年度の重点施策をはじめとした、当初予算の内容を紹介します。

■一般会計 481億2,862万6千円(前年度比3.2%増)

■特別会計 226億4,883万3千円(前年度比1.1%減)

■企業会計 110億1,389万2千円(前年度比0.7%減)

(予算概要と主な事業は4・5ページをご覧ください。)



平成28年度施政方針(抜粋) 深谷をもっと元気に!

深谷市長 小島 進

本年1月1日をもって、1市3町が合併し10周年の節目を迎えました。この輝かしい節目にあたり『深谷市誕生10周年記念事業』を実施し、市民の皆さまと共に10周年を祝うことができました。記念事業では、市民の交流を深めるため『深谷市民大運動会』を実施し、市全体の一体感をさらに育むことを目的に『深谷市歌』が制定されました。

これまでの10年間は、1市3町の一体感の醸成を図るため、さまざまな事業に取り組んでまいりましたが、今後は人口減少社会への対応をはじめ、本格化する地方創生への取り組みなど、未来に向け、持続可能な行政運営を行い、市政の発展にまい進してまいります。

具体的には、『深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げる6つの戦略を重点的に進めてまいります。

第1に『産業基盤整備戦略』、第2に『産業イノベーション戦略』、第3に『雇用促進戦略』、第4に『まちの魅力発信戦略』、第5に『結婚・出産・子育て応援戦略』、第6に『暮らしやすさ向上戦略』を5年間という限られた期間の中で一つ一つ実践してまいります。そして、少子化の進展に伴う人口減少に歯止めをかけ、深谷市人口ビジョンの目標年である2060年においても活力ある深谷市を維持し、未来へとつなげてまいります。

今後もトップセールスと現場主義を実践し『事を成す』という信念のもと、市民の皆さまに対し説明責任を果たしてまいります。さらに、市歌の歌詞にもあります『みんなを笑顔に夢の架け橋』となり、深谷をもっと元気にしてまいります。

平成28年度 主な事業と予算を紹介します

『総合振興計画後期基本計画』の行政分野別計画に基づき、平成28年度の主な事業を紹介します。

- ### 1 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり

 - 住宅用省エネ設備設置費補助事業……………1,200万円
太陽光システムや家庭用燃料電池システムなどの設置者に、補助金を交付します。
- ### 2 安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり

 - 緊急自動通報装置設置事業……………1,669万円
65歳以上のかたの自宅に緊急自動通報装置を設置し、日常の見守り活動を推進します。
- ### 3 次代を担う人と文化を育むまちづくり

 - 国際化教育推進事業……………6,916万円
市内全小中学校に英語指導助手を派遣し、国際理解教育を推進します。
 - 岡部公民館建設事業……………1億6,970万円
岡部公民館建設予定地の用地取得と設計を行います。
- ### 4 便利で機能的な都市づくり

 - コミュニティバス運行事業……………1億1,695万円
コミュニティバス『くるリン』を運行し、高齢者や運転免許証を持たないかたの市内移動手段を確保します。
- ### 5 安全に暮らせるまちづくり

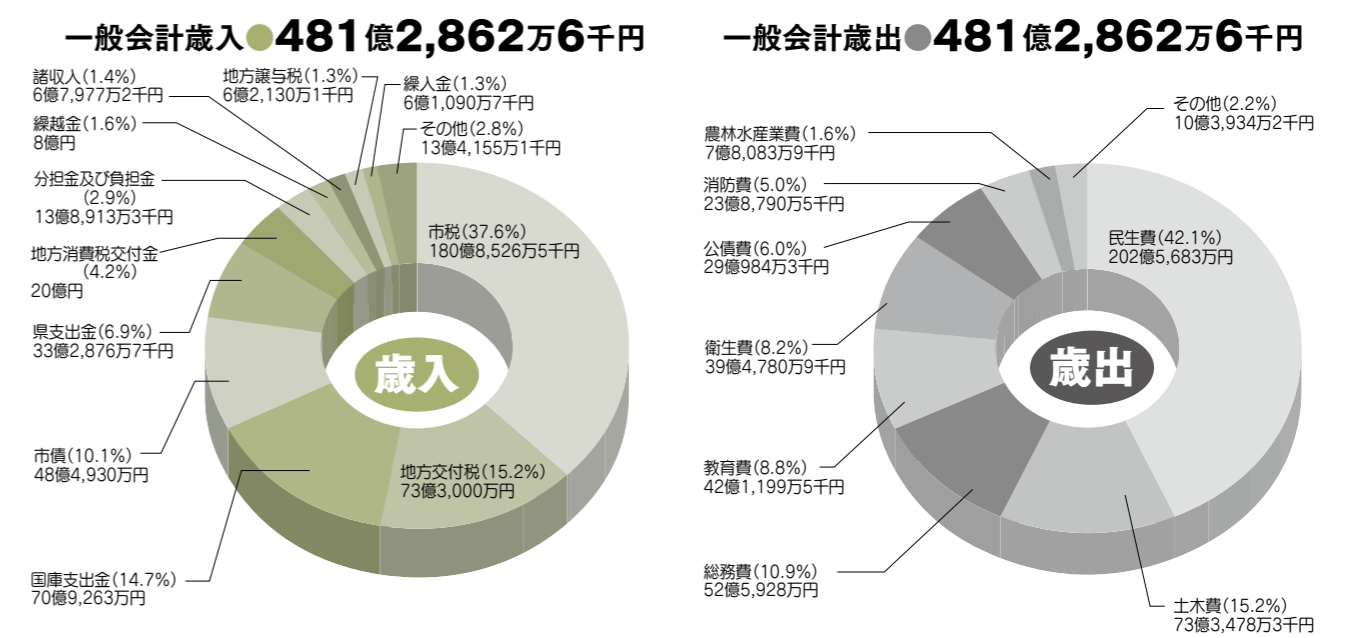
 - 防災行政無線更新事業……………4億8,247万円
防災行政無線のデジタル化や、難聴地域解消のため防災行政無線の更新を行います。
 - 防犯のまちづくり支援事業……………803万円
防犯のまちづくりに欠かせない、地域防犯活動や自治会への加入促進活動を行う自治会を支援します。
- ### 6 活力とにぎわいあふれる産業づくり

 - 産業拠点推進事業……………17億1,935万円
農業と観光の振興に資する取り組みを展開し、市内経済の活性化を図るため、その核となる花園IC拠点整備プロジェクトを推進します。
 - 特産物PR事業……………598万円
特産物の知名度向上のためにPR活動を行います。本年度は、深谷をはじめとした全国のネギ産地が集まる『全国ねぎサミット』を、深谷市が中心となって大井競馬場(東京都)で開催します。
- ### 7 参画と交流による市民が主役のまちづくり

 - 男女共同参画推進事業……………513万円
性別に関係なく、ワークライフバランスのとれた働き方を推進するための支援を行います。
- ### 8 将来を見据えた都市経営

 - シティセールス推進事業……………1,340万円
市の魅力を盛り込んだラジオCMの放送や、市イメージキャラクター『ふっかちゃん』を活用した情報発信により、市の魅力を多くのかたに伝え、知名度向上を図ります。
 - 婚活支援事業……………18万円
県内の市町村、社会福祉協議会、商工団体などが企画する婚活イベントなどの『出会いの機会』を紹介し、婚活を応援します。

平成28年度 予算概要

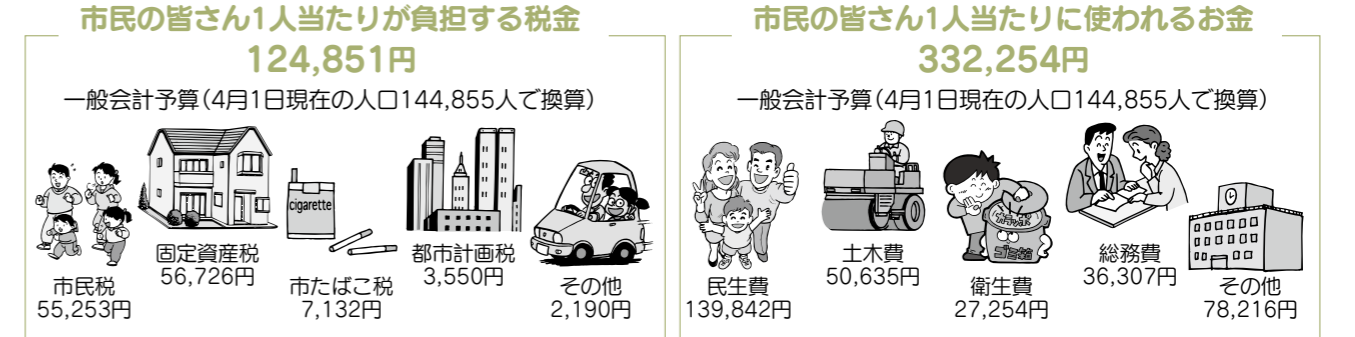


※構成比は、小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

会計別予算一覧 【単位:千円・%(小数第2位四捨五入)】

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	48,128,626	46,639,913	1,488,713 3.2
特別会計			
国民健康保険特別会計	19,648,818	19,837,824	△ 189,006 △ 1.0
後期高齢者医療特別会計	2,381,381	2,333,519	47,862 2.1
国済寺土地区画整理事業特別会計	546,371	563,112	△ 16,741 △ 3.0
岡中央土地区画整理事業特別会計	72,263	165,569	△ 93,306 △ 56.4
小計	22,648,833	22,900,024	△ 251,191 △ 1.1
企業会計			
水道事業会計	4,627,245	4,418,898	208,347 4.7
下水道事業会計	6,386,647	6,672,398	△ 285,751 △ 4.3
小計	11,013,892	11,091,296	△ 77,404 △ 0.7
合計	81,791,351	80,631,233	1,160,118 1.4

【一般会計】市の会計の中心で、市の基本的な経費を取り扱う会計です。【企業会計】独立採算を原則として経営を行う会計です。
【特別会計】特定の資金で、一般会計と区別して事業を行う会計です。 ※△はマイナスを表します。



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※『負担する税金』と『使われるお金』の差額は、国からの交付金などで賄われています。